

「地先の安全度」情報の整備状況(滋賀県)

1. 統合水理モデル

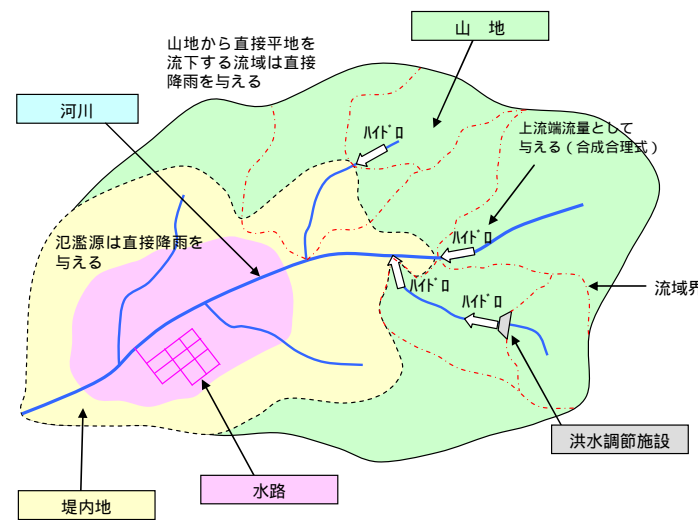
- (1) 計算範囲 県下の主要なはん濫域
- (2) 河道・水路(雨水渠、農業排水路など)
県下の主要河川(沓瀬原を流下する約240河川)
県下の主要な準用河川・普通河川(農業排水路・下水道(雨水)など)
圃場整備・下水道(雨水)の全排水区域
- (3) 計算地盤・盛土 (地盤)50m×50mDEM, (盛土)比高差1m以上
- (4) 計算外力
中央集中型モデル降雨(10, 30, 50, 100, 200, 500, 1000年確率)

(5) 解析方法

- 【流出域】: 合成合理式
- 【河道・水路域】
(河道): 一次元非常常流
(水路): 等流
(排水区): 排水能力分の降雨を控除、
控除分を下流端部に加算
- 【沓瀬域】: 平面二次元非常常流

(6) 破堤条件

- H.W.L.破堤(天端高 - 余裕高)
- 越水破堤
- 無破堤
- ~ の最大包絡 - 公開用



2. スムージング処理

可能な限り自動化(人為的な作業誤差を最小化)

処理プロセス	浸水深図							流体力図							発生確率図			期待被害率	区域指定図		
	10	30	50	100	200	500	1000	10	30	50	100	200	500	1000	床上	水没	流失	被害率	一種	二種	三種
0次データ (統合水理モデル出力)																					
1次データ (凹地ノイズ除去(自動)+(手作業))																					
2次データ (5m×5mDEM重ね合わせ)																					
3次データ (盛土位置修正(手作業), 斑ノイズ除去(自動))																					
4次データ (異常値補正(手作業))																					
5次データ (スムージング(自動))																					
6次データ (図界(1/2500)補正(手作業))																					
7次データ (現地確認・手作業補正)																					
8次データ (区域指定線抽出)																					
9次データ (市町界・字界・区域区分との調整)																					

調達済み(4月中)データ
■ 条例に基づき公開(予定) ■ 参考図として公開(予定) ■ 公開図面の作成に必要なデータ

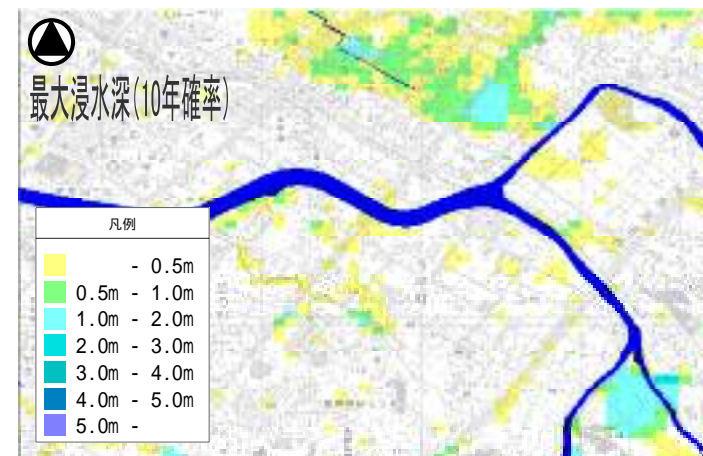
3. サンプル図面



モデル図



オルソ画像



スムージング処理



スムージング処理



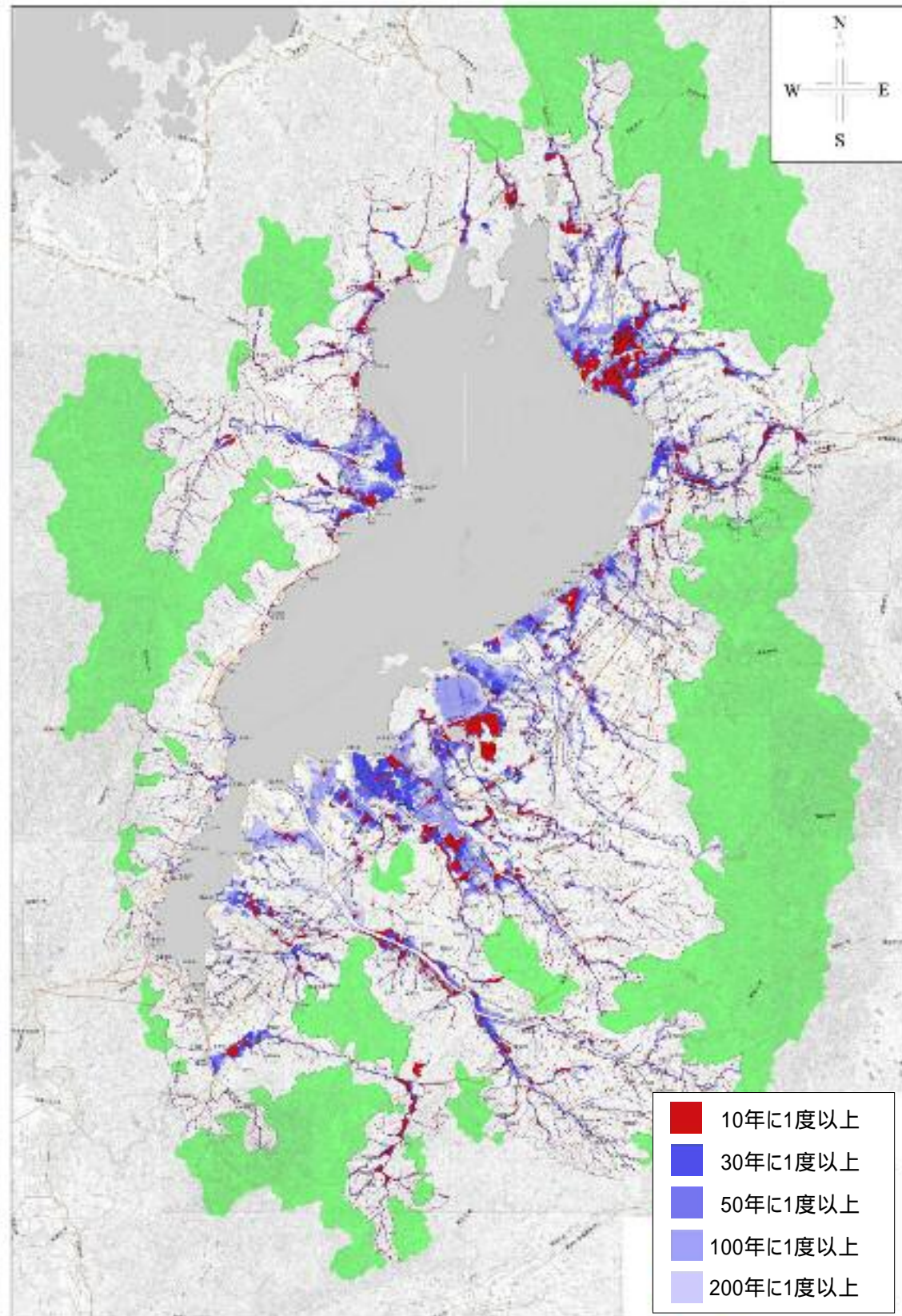
水田の畦畔に合わせて
浸水深が補正されている。

(留意事項 - Disclaimer)

上記のサンプル図面は、平成23年(2011年)3月24日現在、精査確認中のものであり公開までの過程において変更される場合があります。

「地先の安全度」情報の整備状況（滋賀県）

5.【滋賀県全域版】年発生確率図（床上浸水） 精査確認中（0次データ）



6.【滋賀県全域版】年発生確率図（家屋水没） 精査確認中（0次データ）

